

平成 28 年 1 月 1 日
青 森 県

返還ガラス固化体及び使用済燃料受入れに係る 立入調査及び環境放射線測定の結果

日本原燃株式会社高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センターへの第 18 回返還ガラス固化体受入れが平成 28 年 10 月 20～22 日に、同社六ヶ所再処理工場使用済燃料受入れ貯蔵施設への平成 28 年度第 1 回使用済燃料受入れが平成 28 年 10 月 28 日に実施された。

この受入れに当たり、県及び六ヶ所村は安全協定に基づく立入調査を実施し、併せて環境における放射線の測定を実施した。

【立入調査結果】

輸送船内において実施した輸送物の線量当量率等の検査結果は、法令に定める基準内であることを確認した。

岸壁における作業・検査状況、陸上輸送状況について調査し、輸送物は法令に定める基準内であること、また、一連の作業は安全に終了したことを確認した。

【環境放射線測定結果】

輸送物の荷役作業を行った荷揚港岸壁において、モニタリングカーにより空間放射線を測定し、輸送物の受入れに伴いその付近にいた人が受ける放射線（ γ 線、中性子線）の影響を試算したところ、極めて低い値であった。

また、居住区域に設置している各モニタリングステーションでの空間放射線測定結果では、輸送による影響は認められなかった。

区分	受入年月日 (受入回)	搬出元	輸 送 物		立入調査結果		環境放射線測定結果	
					輸送物の 線量当量 率等	作業・検査 状況、陸上 輸送状況	岸壁での 空間放射線 (モニタリングカー)	居住区域での 空間放射線 (モニタリングステーション)
返還 ガラス 固化体	H28. 10. 20～22 (第 18 回)	英国	ガラス 固化体	132 本※	法令に 定める 基準内	異常なし	人への影響は 極めて低い値	影響は 認められず
使用済 燃料	H28. 10. 28 (H28 第 1 回)	中部電力(株) 浜岡原子力 発電所	BWR 燃料 集合体	22 体 (約 4 t・U)	法令に 定める 基準内	異常なし	人への影響は 極めて低い値	影響は 認められず

※ 内訳：東京電力ホールディングス(株)分 56 本、関西電力(株)分 56 本、日本原子力発電(株)分 20 本
詳細については、青森県庁ウェブサイトから確認することができます。

(<http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/tachiiricyousa.html>)